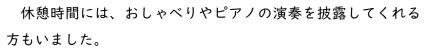
進路ジャーナル



青森県立森田養護学校 進路指導部 No.10-1 発行日 R7.10.17

I 0月4日(土)に、本校の卒業生が集まり、今年度2回目の同窓会及び障がい者青年学級が開催されました。すっきりとした秋晴れの中、卒業生25名が体育館に集まり、本校元教員の吉村弘道氏らによる音楽鑑賞会が開催されました。当日は、受付開始時間には全員が揃っているほど、皆さん楽しみにされていたようです。

バッハやショパンのピアノ曲や、「どこかで聴いたことがあるシリーズ」で、テレビCMや映画などで聴いたことのある曲が演奏され、手を叩いたり、身体を揺らしたりしながら音楽を楽しみました。





私たち職員にとっても、卒業後の様子を知るとても貴重な機会です。鑑賞会の合間に卒業生から たくさんのお話を伺うことができました。

「今年の夏は暑くて大変でした。でも休まずに仕事へ行っています。来週は事業所の旅行があります。仙台へ行くので、とても楽しみです。」と教えてくれた卒業生がいました。

在学時よりも、かなりスリムになった卒業生は、「今年の夏はとても暑かったので、あまり食べられず、体重が減ってしまいました。でも仕事は楽しいので、休まずに行っています!来年度からは、今4人でやっている仕事を2人でやることになりそうです。」と教えてくれました。休まずに仕事に行き、会社で頼りにされていることがうかがえました。

別の卒業生は、「高等部にいる時は、好き嫌いをして(給食を)残していたけど、今は何でも食べられるようになりました。嫌いだった豆も食べています。」と話していました。

「卒業生」として、それぞれのペースで仕事や日々の生活に取り組み、前向きに頑張っていることに大きな喜びを感じ、森田養護学校の大先輩たちに頼もしさを感じた | 日でした。

後輩諸君! 先輩たちを見習って、後期も頑張りましょう!





今月は、新たにできた事業所の紹介をします。見学を希望される方は進路指導部までお知らせ ください。